

# I 各市提出議題

○現行制度の改善又は拡充を求めるもの（拡充を求めるもの）

区分	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 再提案（・・・第 回総会； 市）		
種類	<input checked="" type="checkbox"/> 現行制度の改善又は <u>拡充</u> を求めるもの <input type="checkbox"/> 新たな施策の要望又は提案を求めるもの <input type="checkbox"/> 特に市町村への財政支援策等を求めるもの <input type="checkbox"/> その他（ ）	分野	<input checked="" type="checkbox"/> 総務文教 <input type="checkbox"/> 社会環境 <input type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> 建設
要望先	<input checked="" type="checkbox"/> 国	担当省庁	文部科学省
	<input type="checkbox"/> 県	担当部局	
	<input type="checkbox"/> その他	名称	
件名	<b>1 学校施設環境改善交付金の確保について</b>		
提案市	塩尻市		
提案要旨	児童生徒の学習・生活の場である公立学校の整備は、学校施設環境改善交付金を活用して事業が執行されている。厳しい財政状況の中、要望どおりに予算が確保されず、特に老朽化対策事業については不採択となる現状があるため、計画的な事業執行のために交付金の確保を要望する。		
提案理由	本市では、本年度、学校施設環境改善交付金を財源に見込んで、小学校2校の大規模改造事業と防災機能強化事業を予定していたが、いずれも採択されなかったため、市単独事業での対応等も検討したが、財源が確保できず、翌年度に先送りせざるを得ない状況である。 工事の延期や変更は、児童や保護者へ与える影響が大きいため、計画的に事業が執行できるよう、当該交付金の確保を要望するものである。		
現況及び課題等	本市には、市立小学校9校、中学校5校及び組合立中学校1校の計15校があり、児童生徒の安心・安全な教育環境を整えるべく、早期に施設の耐震化に取り組み、昭和56年度以前に建築された学校施設については、すべて耐震改修を終了したため、現在は、次の段階として、施設の長寿命化を図るための大規模改修事業を年次計画で進めている。 学校施設の大規模改修においては、児童生徒の安全確保や効率的な工事の施工のため、夏休みを利用して実施することが必須となっており、実施時期が限定されることに加え、対象校ではあらかじめ年間行事や授業日数を調整して長期の工事期間を確保しているため、工事延期により、2か年にわたって児童や保護者に不自由を強いることになるほか、子どもたちや地域住民に与える心理的影響も少なくない状況である。また、翌年度以降の他の学校施設整備事業の進捗にも支障を来すことになる。 このようなことから、今後の学校施設改修を計画的に実施するために、財源となる学校施設環境改善交付金の確保を要望するものである。		
法令関係			